



旭丘小だより

練馬区立旭丘小学校
学校だより 10月号

平成29年10月3日発行

発行責任者：野田 豊



光り輝け

ぼくらの団結パワー

校長 野田 豊

絶好の運動会日和となった先週の土曜日に「開校80周年記念運動会」を開催いたしました。
—「光り輝け ぼくらの団結パワー」— これが今年の運動会のスローガンです。

4月から取り組んできた「行進」は、その成果が入場行進に表れていました。真っ直ぐに前を向いて、元気に手を振りリズムに乗って行進する姿に大きな拍手が送られました。あらためて、日々の積み重ねが大きな実を結ぶことを実感しました。

☆

それぞれの学年の演技は、発達段階に応じた見応えのあるものでした。

低学年の「あいうえ☆おんがく」は、カラー手袋が動きのアクセントに生かされ、元気な笑顔とかわいらしさと一生懸命さにあふれたダンスでした。

中学年の「TOKYO ON DO」(トウキョー オン ドゥ)は、ロック調の音楽に乗って速いテンポで全身を激しく動かす振り付けです。中学年のエネルギーが大きなパワーとなって炸裂した躍動感に満ちたダンスでした。踊りの中で発するかけ声も秋空に響いていました。

高学年の「勇往邁進」は、集団行動をモチーフにした非常に難度の高い演技で、一つ一つの動きに集団の美しさが求められるものです。特に、二つの集団が校庭の左右に分かれ、そこから中央に向かって斜めに行進し交差する演技には会場から大きな拍手がわき起こりました。退場の際のやり遂げた満足感と達成感に満ちた表情がとても印象的でした。

その他にも、毎年趣向を凝らした応援合戦や特別種目は会場が一つになって大いに盛り上がりました。また、今年度は小中一貫の新しい取り組みとして、旭丘中学校の生徒に運動会ボランティアを募り、3名の生徒が参加してくれました。高学年児童に混じって審判係や用具係を手際よく行う中学生の姿が頼もしく映りました。

☆

団結の姿のもと、異なった個性をもった一人一人です。一人一人の笑顔が輝き、真剣に取り組む眼が輝き、互いを思いやる心が輝いてこそ、そこに目標に向かって心が通じ合い、団結が生まれ、真の喜びや達成感が生まれます。

子供たちは、本番を迎えるまで何度も振り付けや隊形変化の練習に取り組み、目標に向かって挑戦を続けました。また、該当学年の担任だけでなく通級指導学級や専科の教員、支援員、専門員など、学校全体の教職員が時間を見つけては練習に加わり指導に力を貸していました。ここにも旭丘小の団結パワーが光っていました。